

滝沢市パブリックコメント実施結果報告書（案）

次の案件について、パブリックコメント実施によりいただいたご意見・ご要望の概要と、これに対する市の考え方を取りまとめましたので報告します。

政策等の名称	滝沢市地域公共交通網形成計画（案）	
担当部署	都市整備部都市政策課	
実施期間	平成29年7月14日～平成29年8月15日	
意見等の件数	1件	
	<意見等の概要>	<意見等に対する市の考え方>
第5章 施策・プロジェクト 施策1-1 地域間幹線軸の品質・サービス向上 ①市内主要拠点と隣接市町を結ぶ路線バスのサービス充実（P55） 【ご意見】 ・イメージ図にある盛岡大学・県立大学⇄盛岡間のルートは、停留所箇所を別にすれば、IGRと完全に競合しています。地域間で比較すれば頻度が高く、重複があるという見方もできます。盛岡駅を経由しない「229 菓子箱清水線」の一部を移動して2本の幹線としたいです。（盛岡大学・県立大学→厨川駅前→高松の池口→中央郵便局→県庁→バスセンター）盛岡市内の施設に直接アクセスでき、選択肢が広がります。	ご意見で提案された具体的な施策は、本計画案の施策・プロジェクトの方針と合致するものがありますが、実施にあたっては施策の有効性を検証し、交通事業者など関係機関との協議のうえ決定することとなるため、本計画案については原案のとおりとしますが、今後、具体的な施策内容の検討を行う際の参考とさせていただくことといたします。	
第5章 施策・プロジェクト 施策1-1 地域間幹線軸の品質・サービス向上 ②拠点形成の変化に合わせた経路の見直し（P56） 【ご意見】 1) 滝沢中央スマートインターチェンジから自動車道を経由する新路線を提案します。（盛岡駅～三ツ家～前潟～（盛岡IC・・・滝沢中央スマートIC）～滝沢ハイツ前～ふるさと交流館前～土沢～鶉飼～滝沢市役所） 狙い：①元村方面から市役所へアクセス ②市中央部から盛岡駅への時間短縮 2) 「滝沢市公共交通マップ」の市役所への乗り継ぎ案内「小岩井・大釜方面から」について、乗り換えなしの「703 滝沢小岩井線」は平日のみ朝夕で、通学目的です。 有効なコース：バス 705 網張温泉線/707 雫石線/709 繋線/710 鶯宿線⇒（乗換）下前潟⇒223 長橋台団地線⇒市役所 「223 長橋台団地線」がイオンモールに乗り入れれば乗換が容易、便利になります。	1) ご意見で提案された具体的な施策は、本計画案の施策・プロジェクトの方針と合致するものではありますが、実施にあたっては施策の有効性を検証し、交通事業者など関係機関との協議のうえ決定することとなるため、本計画案については原案のとおりとしますが、今後、具体的な施策内容の検討を行う際の参考とさせていただくことといたします。 2) 「滝沢市公共交通マップ」の市役所への乗り継ぎ案内の表記に対してのご意見については、同章「施策2-1 情報発信による認知度向上・①公共交通案内・情報発信ツールの作成（P60）」に例示として記載している既存公共交通マップの更新内容と捉えます。 「滝沢市公共交通マップ」については、今後も市民や利用者が公共交通を利用しやすいよう更新していく予定ですので、ご指摘の内容を踏まえてよりわかりやすく利用しやすいマップへの改善を検討して参ります。	

<意見等の概要>	<意見等に対する市の考え方>
<p>第5章 施策・プロジェクト 施策1-2 市内移動における利便性向上 ①市内主要拠点を結ぶネットワークの検討 (P57) 【ご意見】 ・青山駅・厨川駅の環境整備・機能向上について、交通事業者や盛岡市と協議を行うとありますが、青山駅は北口改札の西側、223号線(県道盛岡滝沢線)での乗り継ぎを可能にしたいです。バス停留所と横断歩道を新規設置し、青山町線に最短歩行で乗り継げるようにします。厨川駅は、西口側にバス停留所を整備したいです。</p>	<p>ご意見で提案された具体的な施策は、本計画案の施策・プロジェクトの方針と合致するものではありますが、実施にあたっては施策の有効性を検証し、交通事業者や盛岡市など関係機関との協議のうえ決定することとなるため、本計画案については原案のとおりとしますが、今後、具体的な施策内容の検討を行う際の参考とさせていただくことといたします。</p>
<p>第5章 施策・プロジェクト 施策1-2 市内移動における利便性向上 ②小さな交通需要に対応した交通サービスの検討 (P58) 施策3-2 利用しやすい交通体系の構築 ①交通弱者に対する交通施策の展開 (P67) 【ご意見】 ・バスを補完するタクシー活用及び割引支援は有効です。不公平感のないように地域特定を避けて全市民を対象にしたいです。バスの充実した地域でも生活態様により、バスを利用しにくい人がいるかもしれません。年齢によりサービスに違いを設けて良いと思います。事務手続きが煩雑にならないしくみにします。</p> <p>タクシーの助成券交付案 1) タクシー会社の対象を市内に事業所を持つ4業者とする。 2) 助成券は200円割引券で全市民を対象とし、1年単位で本人申請により交付する。 12歳以下、65歳以上及び障がいのある人：200円割引券を5枚、年間1,000円相当 上記以外：200円割引券を3枚、年間600円相当 200円の根拠・・・運賃1,000円の2割相当と考えました。 申請が無ければ交付しないこととなります。</p> <p>3) 利用条件 ・起点、終点のどちらかが、滝沢市内の公共施設、医療機関、駅及び停留所であること。 ・利用日、時間の制限はない。助成券の有効期限を明記する。 ・本人が使わないで譲渡され受け取った人が使ってもよい。 1人で移動できない乳児は親が使えばよいです。 仮に市民でない人が使うとしても、滝沢市に関係の深い利用と解釈します。</p> <p>4) 使える予算の総額により、1人当たりの支援金額は変わることとなります。</p>	<p>ご意見で提案された具体的な施策は、本計画案の施策・プロジェクトの方針と合致するものではありますが、実施にあたっては施策の有効性を検証し、交通事業者など関係機関との協議のうえ決定することとなるため、本計画案については原案のとおりとしますが、今後、具体的な施策内容の検討を行う際の参考とさせていただくことといたします。</p> <p>また、タクシーの助成券交付案については、本市の厳しい財政状況の中、場合によっては財源負担が大きくなることから、割引額の設定や割引対象者の選定などについて他事例などの調査も含めて十分に検討したうえ実施しなければならないと考えております。</p> <p>タクシー助成による新たな交通サービスに関しては、他の交通モードとの連携も視野に入れながらより効率的で持続可能なものが実現できるよう検討して参ります。</p>

<意見等の概要>	<意見等に対する市の考え方>
<p>第5章 施策・プロジェクト 施策2-2 イベント実施等による認知度向上 ②パッケージサービス・企画乗車券等の連携サービスの実施 (P63)</p> <p>【ご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相の沢キャンプ場からの鞍掛山登山を観光候補にしたいです。 ・企画乗車券や便利な切符の販売データを入手し、参考資料としていただきたいです。 ・岩手県交通、「1日フリー乗車券」のモデルコースをアピールします。大人1,000円 (盛岡駅から西の事例： ①盛岡手づくり村 ②ビッグルーフ滝沢 ③イオンモール盛岡) 	<p>ご意見で提案された具体的な施策は、本計画案の施策・プロジェクトの方針と合致するものではありますが、実施にあたっては施策の有効性を検証し、交通事業者や観光当局など関係機関との協議のうえ決定することとなるため、本計画案については原案のとおりとしますが、今後、具体的な施策内容の検討を行う際の参考とさせていただくことといたします。</p>
<p>第5章 施策・プロジェクト 施策3-1 交通拠点整備による利便性向上 ①主要拠点の交通環境の強化・待合い環境の改善 (P65)</p> <p>【ご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅、停留所に無料駐車場を整備し、「パーク＆ライド」とします。 1) 滝沢駅の駐車場を岩手県立大学敷地内に確保します。徒歩1kmぐらいです。 2) 自動車道、滝沢パーキングエリアに停留所を設け、近郊に駐車場を整備します。長距離バスが停車し、PAから盛岡駅への乗車を可能にします。(湯舟沢の北に位置) ・岩手県北バス盛岡発着 二戸・久慈2往復、八戸2往復、青森4往復、大館4往復 ・JRバス東北 盛岡駅～二戸1往復 <p>盛岡駅への速達感があり、柳沢、元村地域からの利用が便利になります。</p>	<p>ご意見で提案された具体的な施策は、本計画案の施策・プロジェクトの方針と合致するものではありますが、実施にあたっては施策の有効性を検証し、各施設管理者など関係機関との協議のうえ決定することとなるため、本計画案については原案のとおりとしますが、今後、具体的な施策内容の検討を行う際の参考とさせていただくことといたします。</p>
<p>第5章 施策・プロジェクト 施策4-1 市民の公共交通に対する意識醸成 ①地域の公共交通を考える意見交換会等の開催 (P69)</p> <p>【ご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有力な方法であるが、会合出席者は時間に余裕があり、関心のある人だけです。出席者の個性、及び会合の雰囲気と言いたいことを全て話されるとは思えません。意見の偏りが出ない様、幅広い職業層、年代から意見、アイデアを募る方法にしたいです。 1) 鉄道駅及び主要なバス停留所に意見箱を設置する。 2) 市議会議員に有権者とのつながり、及び他地域の交流から意見を集約していただく。 3) 市役所職員の活動の中から出していただく。市民との接触による気づきがあります。 	<p>ご意見で提案された具体的な施策は、本計画案の施策・プロジェクトの方針と合致するものではありますが、実施にあたっては施策の有効性などを検証したうえで決定することとなるため、本計画案については原案のとおりとしますが、今後、具体的な施策内容の検討を行う際の参考とさせていただくことといたします。</p>

<意見等の概要>	<意見等に対する市の考え方>
<p>第5章 施策・プロジェクト 施策4-2 協働・連携による体制づくり ③交通事業者のドライバー確保に向けた取り組みの実施 (P72) 【ご意見】 ・人材不足は大型バスと推測します。利用の少ない一部区間を分割し小型自動車に置き換えませす。タクシー運転手が役割分担できるよう、タクシー会社と連携したいです。</p>	<p>近年は、バス運転手に加えてタクシー運転手不足も問題となっていることから、各交通事業者が効率的に役割分担できるような交通ネットワークを構築する必要があると考えております。</p> <p>今回のご意見は、本計画案の施策・プロジェクトの方針と合致するものでありますが、実施にあたっては施策の有効性を検証し、交通事業者など関係機関との協議のうえ決定することとなるため、本計画案については原案のとおりとしますが、今後、具体的な施策内容の検討を行う際の参考とさせていただきますことといたします。</p>
<p>その他 【ご意見】 ・I G Rいわて銀河鉄道関連 盛岡駅のI G R改札がJ R改札から離れて乗り継ぎに不便です。2階J R北口改札付近から1階I G Rホームへの通路を作り、乗換改札を設置します。盛岡市と協議になります。青森駅の場合、J Rと青い森鉄道の改札は共用です。</p>	<p>「その他」として寄せられたご意見については、「第5章 施策・プロジェクト・施策3-1 交通拠点整備による利便性向上・①主要拠点の交通環境の強化・待合い環境の改善 (P65)」に関連する具体的な施策と捉えます。</p> <p>ご意見で提案された具体的な施策は、本計画案の施策・プロジェクトの方針と合致するものでありますが、実施にあたっては施策の有効性を検証し、交通事業者や盛岡市など関係機関との協議のうえ決定することとなるため、本計画案については原案のとおりとしますが、今後、具体的な施策内容の検討を行う際の参考とさせていただきますことといたします。</p>
	<p>最後に、今回頂きました多数のご意見に関しましては、本計画案の「第5章 施策・プロジェクト」の具体的な施策に関するものであり、計画策定後の施策検討にあたって参考となるものであります。本案件にご意見を頂いたことに関しまして厚く御礼を申し上げます。</p> <p>市といたしましては、今後、今回頂きました貴重なご意見も参考にしながら、交通事業者や関係機関と協議・検討し、将来にわたり持続可能で地域にとって望ましい公共交通ネットワークの構築に向けて本計画案の各施策・プロジェクトに邁進して参ります。</p>